



## 日本郵便輸送準備、日本郵便遞送をTOBで子会社化



郵便事業の子会社で貨物運送準備事業を手がける日本郵便輸送準備（東京都千代田区）は、貨物自動車運送事業の日本郵便遞送（東京都港区）に対し、子会社化を目的にTOB（株式公開買い付け）を実施することを決議した。自己株式を除いた発行済み株式全ての取得を目指す。

郵便事業はこれまで郵便物運送業務を委託していた会社のうち14社を子会社化すると決めており、今回のTOBはその一環となる。日本郵便遞送を含む14社を基幹エリアの実際の運送業務や全国の配車コントロールを担う運送子会社として位置づけ、高品質で効率的な物流サービスの構築を図る。

TOBの買付価格は1株あたり1940円。1株あたりの株式価値を2818円と算出した上で、収益性や資産の処分可能性などを勘案し買付価格を決定した。TOBの買付予定数は948万4000株で、買付予定額は約184億円。公開買い付け期間は2008年2月4日から3月17日までを予定している。